

血液透析または慢性腎不全の既往のある患者さん

HIF-PH 阻害薬を使用している患者さんへ

成田赤十字病院では下記の研究を行っています。

この研究は、成田赤十字病院倫理委員会の審査を受け、院長の許可を得て行っているものです。

1. 研究課題名

「複数診療科における薬剤師の実践介入～臨床現場の小さな疑問から始まった改善事例～」

2. 研究の対象となる方

2018年12月～2025年4月に当院に通院または入院された方、HIF-PH 阻害薬を使用した方

3. 研究の目的

第19回日本腎臓病薬物療法学会のシンポジウムにおいて、腎臓病薬物療法認定薬剤師が臨床現場で直面する具体的な腎臓病症例を通じて、介入の際に考慮すべき重要なポイント、特に、患者個々の病態に応じた薬剤選択や投与方法の工夫、薬物療法の適切なモニタリング方法について、実践的な視点から議論します。腎臓病薬物療法認定薬剤師がどのような判断基準を持ち、どのように介入を行っているか、その思考プロセスを明確にし、参加者が日常業務に活かせる具体的な知見を提供することを目的とします。

4. 研究の方法

この研究では、治療の時に検査した、以下の結果を使います。

身長、体重、肝機能、腎機能

この研究では、治療している薬剤、腎臓病薬物療法認定薬剤師が服薬指導を行った内容を使います。

5. 研究期間

成田赤十字病院 倫理委員会承認日～2025年10月31日

6. 研究に用いる試料・情報の項目

情報：身長、体重、生年月日、病歴、持参薬、副作用等の発生状況

7. 院外への試料・情報の提供

本研究は当院のみで行われる研究のため、当院外へ試料および情報の提供はありません。

8. 個人情報の保護について

この研究にご参加いただいた場合、研究を通じて得られた患者さんの記録が学術雑誌や学会で発表されることがありますが、研究を通じて得られた患者さんの記録は、個人情報保護のため匿名化され、番号等 個人が特定できない形式により管理されます。

9. 研究への不参加の自由について

情報がこの研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方から不参加のお申し出があった場合は研究対象としません。不参加のご判断をされた場合は下記の「連絡先」までお申出ください。（不参加のお申し出があった場合でも、今後の治療で決して不利益を受けることはありません。）

但し、学会や論文で発表した後など、不参加の意思を表明した時期によっては情報の削除ができない場合もありますのでご理解ください。

10. 研究組織

【研究組織】

当院研究責任者：成田赤十字病院 薬剤部 井上 茜

【試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名】

成田赤十字病院 院長 青墳 信之

11. 本研究に係る資金ならびに利益相反について

本研究により予想される利害の衝突はないと考えています。本研究における開示すべき利益相反はありません。

12. 連絡先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

成田赤十字病院

研究責任者：薬剤部 井上 茜

住 所：〒286-8523 千葉県成田市飯田町90番地1

電 話 番 号：0476-22-2311（代）

以上